

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像 主体的に学び、夢に向かって努力し続ける子

堺市立 大浜中学校  
校長 石田智子

令和7年度 重点目標  
「学力・体力・人間力の向上」「主体的に学ぶ生徒の育成」

確かな学びの現状  
全職員がユニバーサルデザインを意識した授業の実践を根気強く継続し、生徒が学びに向かうための分かりやすい授業力向上の実践に取り組み、学習の基礎基本のしっかりした定着と、自己肯定感の醸成を図っていく。「生徒指導・学力向上・特別支援教育」を3本柱とした学校経営を行い、学校力の向上をめざす。今後も学校での取り組みを通して、達成感を体験させて自尊感情の醸成を図る。

豊かな心・健やかな体の現状  
マナーや規範意識が低い生徒もおり、友達や教師に対して不適切な言葉遣いが見受けられることもある。「ことば」に対する意識をしっかりと持ち、自分の存在を大切にし、相手を思いやる気持ちや態度を醸成するためにも、道徳教育に力を入れる。また、正しい人権感覚を培うためにも教科指導を含め学校生活全般において人権教育に関連付けて指導していく。それぞれの課題に対して目標を設定し到達することで自己肯定感を育む。自分を大切にすると同時に他者も大切にすることを育み、いじめや暴力を否定できる心の醸成を図る。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況(年度末)				
								自己評価	学校関係者評価			
確かな学び	学力	学習習慣の定着、反復練習、生徒個々に応じた指導などを通じて基礎学力の向上を図る	「めあて・振り返り」を示す。また、一人1台のPCを活用して学習に興味関心を持たせる 1年英語、2年数学における少人数指導(習熟度別・均等分割)を実施する	職員アンケート 「PCを使っている」結果肯定率	実施状況 教育自己診断	年度末	○	概ね順調	○	授業力向上の研修を継続的に行い、工夫と改善ができた。	○	今後もがんばってください。
	体力	基礎基本の定着をベースに「深い学び」を目指した授業力の向上と改善	年間を通して、朝学習を実施し、授業では基礎学力の定着を図る ●★「考える、自分の考えを書く、発表する、話し合う」をキーワードにして授業改善に取り組む	「少人数指導はわかる」の結果肯定率前年度比 チャレンジテスト度数分布3割未満の生徒数20%以下	教育自己診断 チャレンジテスト	年度末	○	概ね順調	○	主体的に学ぶ姿勢を構築させるための授業の工夫を図った。	○	今後も頑張ってください。
			道徳授業の授業方法・評価についての研修実施	「自分の考えを書いたり発表する」のアンケート結果肯定率前年度比	堺市児童・生徒学習生活状況調査	年度末	実施	○	実施後年度末にて確認します。	○		○
豊かな心・健やかな体	豊かな心	心豊かな「居場所と出番」のある学校	各学年の取り組みを通して、生徒が達成感を持ち、自分に自信が持てるようにする 「ホッと空間」を継続し、自主学習の場や憩いの場として活用する 図書館開館の回数を増やし、来館者を増加させて本に接する機会をふやす	職員アンケート 「自分によいところがある」アンケート結果肯定率前年度比	実施状況 堺市児童・生徒学習生活状況調査	年度末	○	概ね順調	○	有用感を大切にして居場所づくりに努めた。	○	朝しっかりとあいさつしてくれている。
	健やかな体	生徒の学習・生活習慣の定着	朝の遅刻、チャイム着席に対しての行動を正し、授業を大切にすることを意識を高める 「7つのやくそく」の特に「早寝、早起き、朝ご飯」について生徒保護者に啓発する	各学年の取り組み 「学習への集中」アンケート結果肯定率前年度比	活動報告 活動報告	年度末	○	概ね順調	○	生活規範の遵守に向けて次年度も継続。	○	保護者同士の連携や交流の場を設けて子育てなどの話ができる機会を作してほしい。
	開かれた学校	家庭・地域への積極的な情報発信および中学校区として9年間を見通した児童生徒の育成	学校だより・学年だより・PTA広報・HP・オープンカード等を通して積極的に情報発信 小中連携(共通の課題や目標・相互授業参観・合同研修)	「寝る時間」「朝ごはん」アンケート結果肯定率前年度比 定期的な発行、実施、更新。「学校の様子を知ることができる」の項目	堺市児童・生徒学習生活状況調査 堺市児童・生徒学習生活状況調査	年度末 年度末	○ ○	概ね順調	○ ○	なるべく多くの学校生活の様子を保護者・地域にみていただくことができた。	○ ○	HPを件数を多く掲載してくれてありがたい。

校長より(年度末)  
授業力向上研修や様々な生活体験をすることにより生徒が主体的に学ぶ姿勢が構築されつつある。一方で基礎学力の定着を令和8年度はもう一つの柱として小学校と連携して取り組む。

学校関係者評価者から(年度末)  
しっかりとあいさつができています。地域行事でも様子を見ていたら、積極的に参加している。今後も頑張ってください。